

5. 解説「関連データ・用語・仕組み」：デジタルトランスフォーメーション (DX)

コロナ禍がたぐり寄せた「デジタルトランスフォーメーション (Digital Transformation : DX)」とは何か。他の用語と同じように普及するにつれて、定義が深化・拡張している。

DX は 2004 年にスウェーデン・ウメオ大学のエリック・ストルターマン教授が提唱した概念「IT の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」が発祥とされる。

補：英語圏では接頭辞「Trans」を省略する際に X と表記することが多いため、

「Transformation」が「X」に代わり、「Digital Transformation」⇒「DX」と表記。

出典：今更聞けないデジタルトランスフォーメーションの定義とは？ FUJITSU JOURNAL
2019 年 9 月 26 日 <https://blog.global.fujitsu.com/jp/2019-09-26/01/>

日本では、経済産業省が策定した「DX 推進ガイドライン」で、DX を「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。」と定義している。社会的意味合いで云えば、単なる「新しいデジタル技術の導入」に留まるのではなく、デジタルを活用し、社会・産業・生活のあり方を根本から変えるのが DX と云える。

出典：デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン (DX 推進ガイドライン) Ver. 1.0 平成30年12月 経済産業省 <https://bit.ly/370D1AF>

実務者からの定義によると、「失敗をコントロールしながら、素早く事業を改善し続ける、そのためにソフトウェアと正しく付き合い、事業を科学的に理解する、この状態に至ることこそが DX (デジタルトランスフォーメーション) の目的なのではないかと私は考えている。DX とは技術・組織・文化・事業・経営など全てで取り組む総力戦なのである。」「デジタルトランスフォーメーション (DX) を具体的に進めるにあたって最も重要なのは、事業上のワークフロー全てをソフトウェア化しデジタルで計測することにより、日常の事業活動の一つ一つの価値を管理会計に結びつけ、常に改善ポイントを探し改善し続けることにある。」とある。要するに、全ての業務 (プロセス) をデジタル化あるいはデジタル支援化することである。

出典：DX (デジタルトランスフォーメーション) とはなにか、そして何ではないのか
Matsumoto Yuki 2020/05/30 17:36 https://note.com/y_matsuwitter/n/n2d71156c964b

例えば、Amazon は、買物行動をリアルからデジタルに置き換え、レコメンド (推奨商品、類似商品等の紹介) をデジタル化し、コンテンツ (動画等) をリアル (DVD 等) からデジタル配信に変え、DX を先行的に実践し、圧倒的優位に立っている。競争上の優位に立ち続けるには、Amazon のようにグローバルレベルで DX のプラットフォーマーをめざす必要がある。

しかし、日本の現状は、下記のブログに記すように悩ましいレベルにある。

仕組みの群像：行政のデジタル化、DX 化の体験的実態 2020-06-25
<https://shikumi-gunzo.hatenablog.com/>